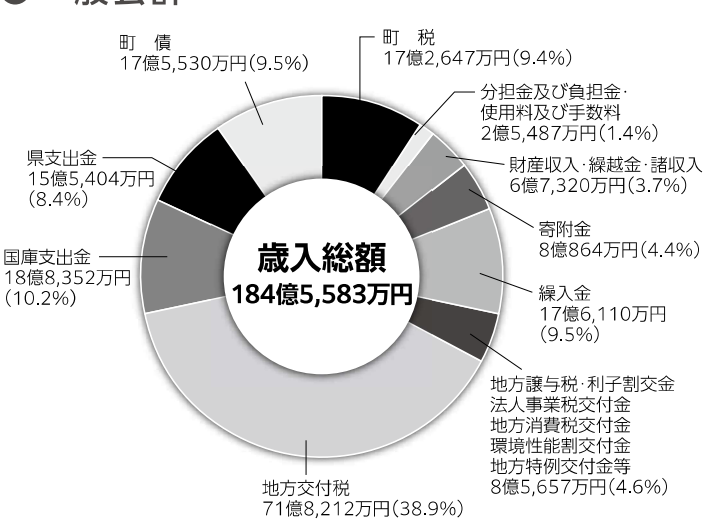
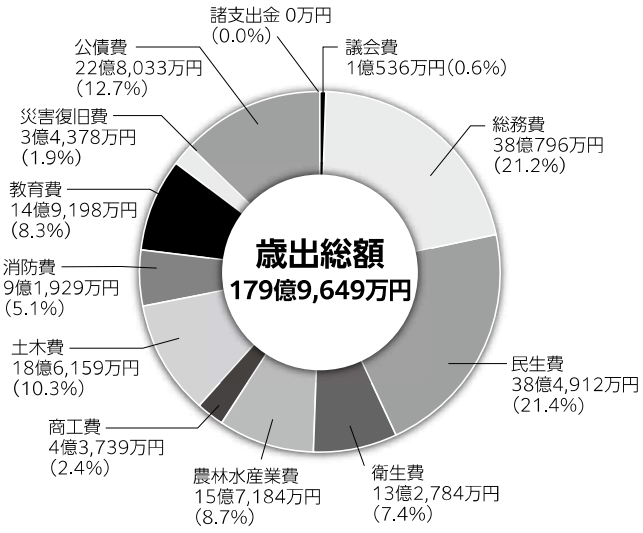
令和7年度 決算報告

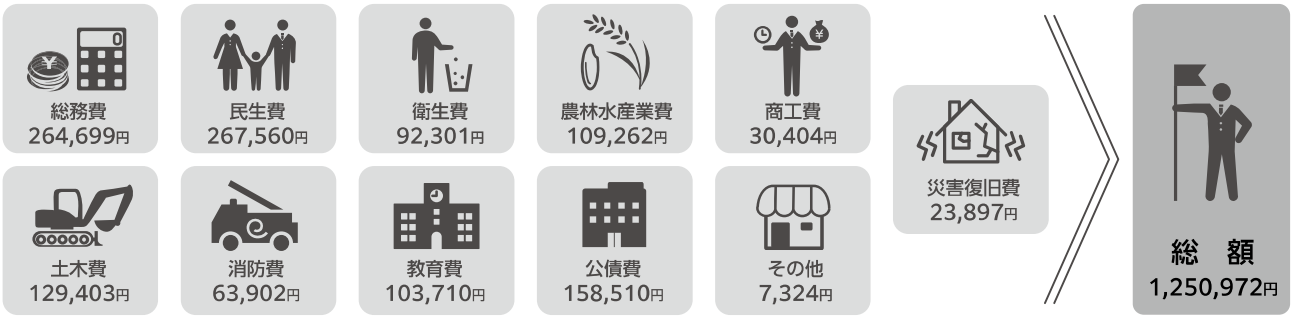
●一般会計



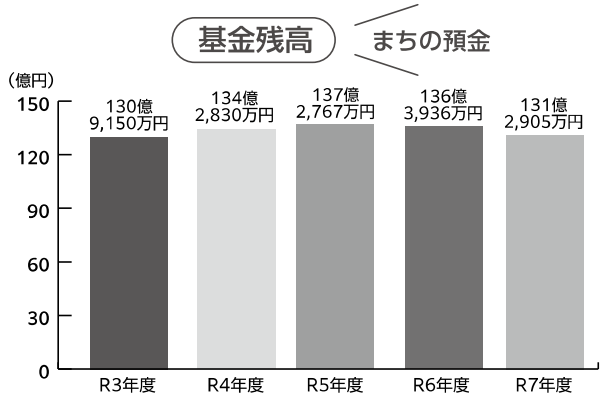


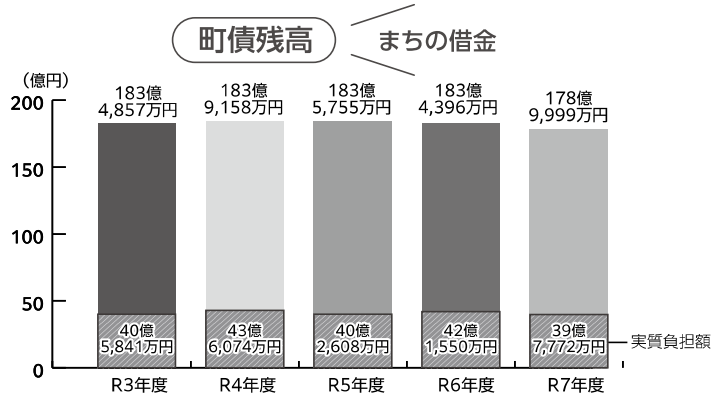
●一般会計における町民一人あたりに使われるお金(年間)

令和8年3月31日現在の人口　14,386人



●一般会計における基金残高と町債残高





令和7年度

決算まとめ

歳入	184億5,583万円
歳出	179億9,649万円
翌年度繰越	3億2,286万円
実質収支	1億3,648万円

【歳　入】

歳入では、町債や寄附金が減となった一方、県支出金や国庫支出金が大幅な増となったほか、町税や繰入金も増となっています。

【歳　出】

歳出では、低所得世帯生活支援事業や定額減税補足給付金事業のほか、松葉川地区基幹集落センター整備事業などで減となった一方、畜産競争力強化整備事業やホビー館再整備事業、高幡消防組合負担金、災害復旧事業等が増となったほか、見付保育所の閉園に伴い、在籍児童の受入態勢を整備するための各保育所の改修事業などが増となりました。

この結果、前年度の決算額と比較して歳入で3億7,567万円·2.1%、歳出で1億9,874万円·1.1%それぞれ増加となりました。

また、町の貯金である基金残高は、前年度から5億1,031万円減少し131億2,905万円となり、町の借金である地方債残高は、前年度から4億4,397万円減少し178億9,999万円となっております。

まちの家計簿を公表します

●令和7年度の主要事業


子育て支援住宅

○子育て支援住宅建設事業（米奥団地）…… 1億3,200万円

住環境の整備と若者定住等を促進するとともに子どもを安心して育てることのできる環境づくりを支援するため、地域の活性化に資するため、四万十町定住促進住宅を設置しました。

○物価高対応子育て応援手当給付事業…… 3,254万円

子育て世帯を力強く支援し我が国のこどもたちの健やかな成長を応援する観点から、物価高対応子育て応援手当を支給しました。

○人材育成推進事業（町営塾、高等学校振興など）
○畜産競争力強化整備事業
○小学校施設大規模改修事業
○ふるさと支援推進事業（ふるさと納税）
○子育て支援事業（出産・子育て応援交付金など）
○高齢者対策（高齢者生活福祉センター改修など）



●特別会計

会計区分		歳入	歳出	差引収支	基金残高	町債残高
特別会計	国民健康保険事業	20億2,802万円	19億9,908万円	2,894万円	1億4,883万円	0万円
	国保大正診療所	4億4,672万円	4億4,672万円	0万円	0万円	3億1,185万円
	国保十和診療所	1億1,377万円	1億1,377万円	0万円	0万円	3,347万円
	大道へき地診療所	511万円	511万円	0万円	―	0万円
	後期高齢者医療事業	3億7,584万円	3億7,303万円	281万円	―	0万円
	介護保険事業	26億6,005万円	25億8,401万円	7,604万円	4億2,373万円	0万円
	特別養護老人ホーム窪川荘	4億1,590万円	4億626万円	964万円	0万円	0万円
	特別養護老人ホーム四万十荘	3億1,245万円	3億1,245万円	0万円	0万円	930万円

●企業会計

水道事業会計	歳入	歳出	差引収支	町債残高
収益的収支（消費税抜き）	5億5,739万円	5億4,826万円	913万円	26億1,779万円
資本的収支（消費税込み）	2億2,243万円	4億4,036万円	▲2億1,793万円	

下水道事業会計	歳入	歳出	差引収支	町債残高
収益的収支（消費税抜き）	8,526万円	8,414万円	112万円	1億9,934万円
資本的収支（消費税込み）	4,207万円	6,007万円	▲1,800万円	

●町の財産

◇土　　地……2,418万5,561㎡
（うち山林　1,412万8,725㎡）
◇建　　物……19万7,542㎡
◇推定立木……72万7,539㎥
◇地上権……3,394㎡
◇有価証券……105万円
◇出資権利……5億2,728万円
◇債　　権……1億4,583万円
◇物　　品（自動車等）……240台
◇物　　品（美術品等）……762点

詳細については、町ホームページ「四万十町の財政状況」コーナーで公表しています。

お問い合わせ先　総務課　☎22-3111